

# プランター栽培 ジャガイモの育て方

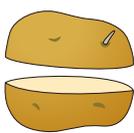


## 1 植え付け準備

自家製の種いもは、ウィルス病にかかる率が高くなるので種苗検査に合格した市販されている種いもを使用。

<30g程度>

<60g程度>

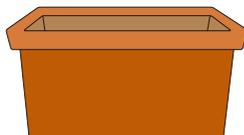


そのまま使う

2分割にする

種いもの切り口に、草木灰をつけ、切り口の腐りを防ぐ。

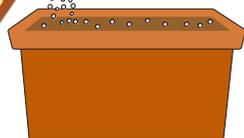
プランターは深い四角型が好ましい



通気・排水に優れた土を好みます。pH5.0～5.5の土を好むので培養土の場合は肥料のみを混ぜる。



種いも1個あたり肥料は約15g



## ● 作り方のポイント

- ① ジャガイモは、地下にもぐっている**茎**が肥大したものです。**ビタミンC・でんぷん**が豊富な野菜です。
- ② ナス科植物（トマト・ナス・ピーマン・ジャガイモ）は連作を嫌うので、4～5年ナス科植物を栽培していない場所を選びます。
- ③ 種いも用として市販されているものを使用しましょう。
- ④ 日当たりの良い場所を好みます。
- ⑤ 種いもの切り口に草木灰をつけると、切り口の腐りを防ぎます。

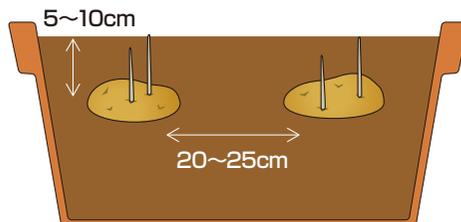
## ● 栽培カレンダー

月	■ 植えつけ期 ■ 収穫期											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
暖地・中間地			■				■		■			■
高冷地・東北				■					■			
北海道				■					■			

※時期は目安です

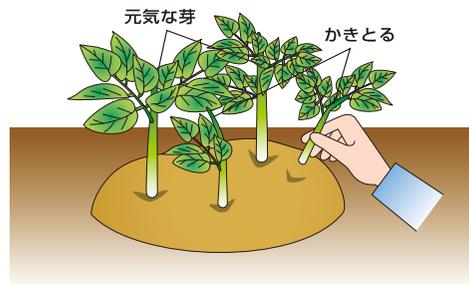
## 2 植え付け・芽かき

種いもの切り口を下にして、深さ5～10cmの深さに植付ける。種いもの間隔は20～25cm。大きいプランターで植付け2個。



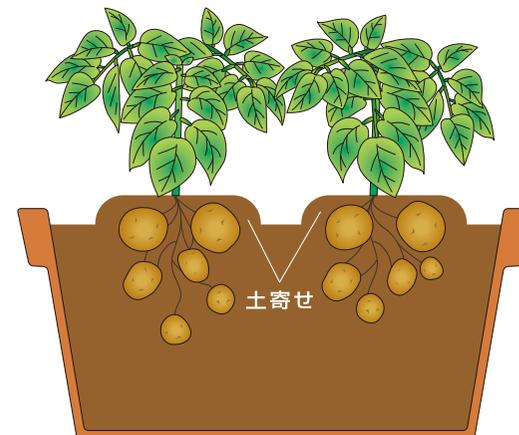
ここがポイント!

茎葉が多いと、いもの数は多いが、大きないもが少なくなる。地上10cm位出たら細かく弱い芽をかき、元気な芽を1～2本残す。



## 3 土寄せ・収穫

新しいいもは種いもの上方に出来るので根を切らないように数回に分けて土を足す。(土寄せ) 収穫は、葉が黄色くなり、枯れ始めた頃が適期で、4日ほど晴天が続いた日に掘り上げる。(梅雨入りが早い地域では梅雨入り前に掘り上げる)



土寄せが不十分で光が当たるといもが緑色になるので注意!

ホームページでも栽培方法をご覧ください。



<https://www.asahi-agria.co.jp/gardening>

朝日アグリア株式会社